

# 大京<sup>など</sup>5社 「ミリカ・ヒルズ」

# 大阪・千里丘で1480戸超

## 「身近に英語がある暮らし」

大京、東京建物、関電不動産、長谷工コーポレーション、新日鉄都市開発の5社はこのほど、大阪府吹田市千里丘で総戸数633戸の分譲マンション「ミリカ・ヒルズ」のマンションギャラリをオープンした。

06年にコンペが実施された「毎日放送千里丘放送センター跡地開発」の一角。約13万㎡の同開発のうち、提供公園、小学校敷地、商業施設用地などを除いたマンション用地3街区(A・B・C街区)のB街区(約2万7800㎡)にあたるのが「ミリカ・ヒルズ」だ。他の2街区(A街区、約2万7000㎡、C街区、約9000㎡)を合わせた、総戸数1489戸(予定)の規模となる。プロジェクト発表会の席上、大京の小村雅信執行役員は、「マンション業界の注目が集まっている大規模開発。新発想の街づくりを展開していく」と話した。

ミリカ・ヒルズの最大の特徴はコンセプトだ。「次代を担う子供たちの未来を考えた街づくり」をテーマに、「世界人を育てよう」をコンセプトに掲げた。子供たちに英語

を学ぶ楽しさを与えると共に、日本人に不足していると言われる表現力やコミュニケーション力を養う共用施設やサービスを数多く設けた。敷地内には、園内の会話がすべて英語となる「幼保一体型バイリンガル保育園」をはじめ、小学校低学年を対象とした英会話が学べる学童保育施設を設置。また、子供たちの野外活動サークル「ミリカキッズクラブ」では、外国人スタッフによるコースも設ける予定だ。

カフェの店員は外国人。コーヒー、ソフトドリンク、軽食を用意するカフェ施設は、店員が外国人スタッフ。気軽に英会話を楽しめる空間を提供する。支払いは円以外にドルでも対応するユニークさを持たせた。そのほか、ラジオ制作のFM千里の協力のもと、子供たちが番組を手掛けるサテライトスタジオを設置するほか、共用広場や体育館、共同菜園など大規模ならではの共用施設を活用し、住民同士の交流が生まれる企画を多数用意する予定だ。

## テーマは「インターナショナル」

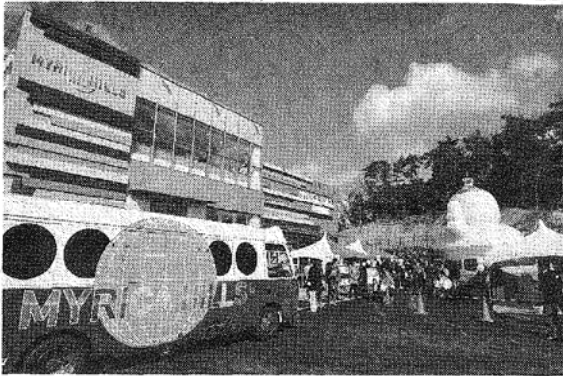
06年にコンペが実施された「毎日放送千里丘放送センター跡地開発」の一角。約13万㎡の同開発のうち、提供公園、小学校敷地、商業施設用地などを除いたマンション用地3街区(A・B・C街区)のB街区(約2万7800㎡)にあたるのが「ミリカ・ヒルズ」だ。他の2街区(A街区、約2万7000㎡、C街区、約9000㎡)を合わせた、総戸数1489戸(予定)の規模となる。プロジェクト発表会の席上、大京の小村雅信執行役員は、「マンション業界の注目が集まっている大規模開発。新発想の街づくりを展開していく」と話した。



子供たちに英語を学ぶ楽しさを与えると共に、日本人に不足していると言われる表現力やコミュニケーション力を養う共用施設やサービスを数多く設けた。敷地内には、園内の会話がすべて英語となる「幼保一体型バイリンガル保育園」をはじめ、小学校低学年を対象とした英会話が学べる学童保育施設を設置。また、子供たちの野外活動サークル「ミリカキッズクラブ」では、外国人スタッフによるコースも設ける予定だ。

カフェの店員は外国人。コーヒー、ソフトドリンク、軽食を用意するカフェ施設は、店員が外国人スタッフ。気軽に英会話を楽しめる空間を提供する。支払いは円以外にドルでも対応するユニークさを持たせた。そのほか、ラジオ制作のFM千里の協力のもと、子供たちが番組を手掛けるサテライトスタジオを設置するほか、共用広場や体育館、共同菜園など大規模ならではの共用施設を活用し、住民同士の交流が生まれる企画を多数用意する予定だ。

物件の交通は、JR京都線千里丘駅徒歩15分。間取りは2LDK+S+4LDK(専有面積67~114㎡)。価格は未定だが、150万円前後の平均坪単価になる予定。竣工予定は13年3月。A街区、C街区を合わせた全体の竣工は5年後がメドだという。



「ミリカ・ヒルズ」の完成予想パース(上)と賑わいをみせるマンションギャラリー(下)。物件と駅を往復するシャトルバスも導入される予定で、手前のバスがその実物

持つ(母親は日本人)タレントのベッキーさんは、「小さい頃から英語が耳に入り、2つの国の文化・習慣を学べる環境があった。ミリカ・ヒルズはそのような環境を探しに行くのではなく、すでにそこにあることが魅力。人間としての幅、視野、夢が大きく広がっていくと思う」と魅力を語った。

大京では、「特別な富裕層のイメージがあるインターナショナルな環境」を、一般の普通な家庭にも届けられれば」と話している。



敷地内カフェの店員は外国人スタッフ。マンションギャラリー